

令和4年度 事業報告書

〔 2022年（令和4年）4月1日から
2023年（令和5年）3月31日まで 〕

I. 事業概要

令和4年度(2022年度)は、土に関する学術研究の継続的振興に寄与することを目的として、研究等への研究助成金支給事業を行いました。加えて、2023年度の研究助成、ならびに研究支援助成の募集、および、大学等で土に関する工学または社会科学を学ぶ学生の健全な育成に寄与することを目的として奨学金の給付と2023年度の奨学生の募集を行いました。

また、2021年度の研究助成者の研究成果を公表する場として、2022年度土科学センター財団講演会をオンラインのライブ講演として開催いたしました。また、講演会の登壇できなかった研究助成者3名の成果発表を録画し、ヒロセ補強土(株)の協力で「インフラ構造物の最新技術に関するWeb講習会」の中でオンデマンドビデオとして期間を限定して公開(2月13日から5月12日)しました。

II. 助成事業

1. 研究等助成事業

1) 研究助成事業

令和4年度(2022年度)研究助成として20件、合計2,000万円の研究助成を実施いたしました。

2023年度研究助成の募集は、助成規模として18件程度、総額1,800万円、募集期間は、令和4年12月26日～令和5年2月24日までとしました。応募総数は34件、総額3,367.5万円の応募がありました。選考委員会より、18件、総額1,773万円を採択するとの答申がありました。

2022年は、予算計画通りに適切な事業執行が行えたこと、2023年度事業計画及び予算において研究助成事業規模の大幅な変更は行わないこととなり、理事会において2023年度の研究助成は、総額1,773万円と決定いたし、答申通り18件、総額1,773万円の研究助成を実施することを決定しました。

2) 学術会議、研究発表会、シンポジウム等助成事業

令和4年度(2022年度)の学術会議等の助成は、土に関する学術の振興に寄与するとともに、研究の成果を公表するための機会のととして、学術的な会議の開催助成を行う事業として募集を行いました。が、応募がなかったため、実施には至りませんでした。

2023年度学術会議等の助成は、社会状況を鑑み対面形式の学術会議等の開催がまだ実

施される状況にないと判断し募集を行いませんでした。

2. 奨学金事業

1) 奨学生事業

令和4年度(2022年度)の奨学金給付は、6名、総額252万円(月額3.5万円)を実施しました。

2023年度の奨学金給付は、6名、総額252万円(月額3.5万円)として、応募期間を令和4年12月26日～令和5年2月24日として募集を行ったところ、10名の応募があり、選考委員会より、7名採択の答申を受け、理事会において7名、総額294万円(月額3.5万円)の奨学生者を決定しました。

2) 研究支援助成事業

令和4年度(2022年度)研究支援助成金給付は、若手研究者、技術者の国際会議等における発表を支援する助成として募集を行いましたが、応募がなかったため、実施には至りませんでした。

2023年度の研究支援助成金給付は、社会状況を鑑み対面形式の国際会議等の開催はあまり実施される状況にないと判断し募集を行いませんでした。

Ⅲ. 講演会、シンポジウム等の開催に関する事業

1. 土科学センター財団講演会

2022年土科学センター財団講演会は、土の安定化や土にかかる防災技術に関する研究や情報交換の場を提供するとともに、「土の安定化や土にかかる防災技術に関する市民の意識向上に寄与ことを目的として、11月16日にオンラインのライブ形式で開催いたしました。参加者を土・土壌等土科学に興味がある方をホームページより広く募集しました。参加費は無料とし、50名程度の参加を頂きました。講演は、特別講演として、合同会社スペースK金井 誠氏により「激甚化・頻発化する災害への対応策」題しての講演と、2021年度に財団の研究助成を受けた研究成果から4編をご発表いただきました。

また、当日に視聴できなかった方に対し、講演会の登壇できなかった研究助成者3名の成果発表の録画を追録して「オンデマンド型Web講習会」を2023年2月13日から5月12日までの期間限定での配信を実施し、150名程度の視聴をいただきました。なお、ヒロセ補強土株式会社のご協力でもWeb動画の配信システムの提供を受けました。

2. 土科学シンポジウム

一般市民向けの啓蒙活動として、生活に係わる宅地造成、道路建設、地滑り防止工事や地盤災害等における土の安定化の重要性についてのシンポジウムを開催する計画と

してとじていましたが、ライブ方式のオンライン形式の開催は困難と判断し中止いたしました。

IV. その他

1. ホームページの更新

土科学センター財団講演会の募集、研究助成や奨学生の公募のための募集要項を掲載しました。また、財団の事業の運営状況の公表をおよび、事業運営に係る情報を発信するため4回のホームページ更新を行いました。

更新時期：令和4年10月度（2回）、令和4年12月度、令和5年2月度

2. 財団運営

1) 理事会

第16回理事会 ハイブリット開催決議

令和4年5月11日（対面形式とオンライン形式の併用による開催）

第17回理事会 ハイブリット開催決議

令和4年6月1日（対面形式とオンライン形式の併用による開催）

第18回理事会 ハイブリット開催

令和4年12月21日（対面形式とオンライン形式の併用による開催）

第19回理事会 ハイブリット開催決議

令和5年3月8日（対面形式とオンライン形式の併用による開催）

2) 評議員会

第6回評議員会 ハイブリット開催決議

令和4年6月1日（対面形式とオンライン形式の併用による開催）

3) 選考委員会

2023年度選考委員会

令和5年3月6日 オンライン形式により実施されました。

以上

令和4年度事業報告の附属明細書

令和4年度（2022年4月1日～2023年3月31日）の事業報告においては、
一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当する事項がないため、事業報告の附属明細書は作成していない。

2023年6月
公益財団法人土科学センター財団